はちまる通信恩方

発行：はちまる
サポート恩方
令和５年度　第２号

住所：東京都八王子市下恩方町 3395　恩方事務所１階
電話：042-659-1107　FAX：042-659-1108
メールアドレス：sasaeai-ongata@8-shakyo.or.jp
開所時間：月曜日～土曜日　9:00～17:00　〈日曜・祝日・年末年始休み〉

メールでのご相談はこちら

○はちまるサポートってどんなところ？

地域の身近な福祉総合相談窓口です。年齢や性別、障がいの有無は問いません。
本人や家族に寄り添いながら、各種関係機関と協力して困りごとの解決を目指す「包括的な相談窓口」として活動しています。困りごとだけでなく、地域のために活動したいという方もご相談ください。

○CSW(コミュニティソーシャルワーカー)とは？

複雑かつ多様化する個別的な相談に対して、寄り添いながら適切な支援を行う地域福祉の専門職です。
どこに相談すればよいかわからない“困りごと”などの相談を受け付け、地域の様々な力をつなげることで解決に向けて支援するとともに、より暮らしやすい地域づくりのための取組を行います。

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)

高桑　ひとみ

相談は無料です。
ぜひお気軽に
お越しください。

はちまるサポーター募集

はちまるサポート恩方では、
はちまる恩方の活動を応援していただく
サポーターを募集する予定です。
詳細が決まりましたら、
別途、お知らせいたします。
ご興味がある方は、
はちまるサポート恩方まで
お声がけください。

はちまる恩方情報

恩方市民センター祭り・元木ふれあい祭りに参加します

10/29(日)恩方市民センター祭り

子ども向けゲーム
★アンケートにお答え頂いた方
先着100名様に粗品プレゼント

11/3(金)元木ふれあい祭り

手作り作品販売予定

9/16(土)防災講座、災害ボランティアセンター運営訓練

恩方事務所、恩方老人憩の家、恩方農村環境改善センターにて、災害ボランティアセンター運営訓練が行われました。午前中は、『災害に備える～自助の力、共助の力』の地域住民向けの講座が行われ、災害に備えて自助(一人一人の備えが被害を軽減させること)や共助(互いに助け合うこと)を高めることの大切さについて八王子市役所防災課の方をお招きして、お話をしていただきました。午後は災害ボランティアセンター運営訓練を開催し、地域の方に災害ボランティア役の体験やグループワークにご参加いただきました。残暑厳しい中でしたが、たくさんの恩方地域の方にご参加いただきました。どうもありがとうございました。

★災害ボランティアセンターとは

災害ボランティアセンターは、災害時に、被災地の社会福祉協議会が中心となり開設され、被災地でのボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。
個人ボランティアの登録を受け付け、被災者の要望(ニーズ)と個人ボランティアの調整(マッチング)を行い、両者をつなぐ役割を果たします。

恩方このまち、このひと

今回の【恩方このまち、このひと】は、
恩方地区の防災団体をご紹介いたします。恩方地域の防災のために日々ご活躍されている方々が地域にはおられます。地域の防災訓練なども積極的に行っています。

上恩方町中郷地区自主防災会

【山本会長】

板当・小高井町会、佐戸町会、駒木野町会、黒沼田町会、狐塚町会

上恩方西部自主防災会

【清水会長】

力石町会、宮ノ下町会、高留町会、森久保町会、降宿・醍醐町会、川井野町会、下案下町会、上案下町

小津町防災会

【前原会長】

恩方地区防災協議会

【岡部会長】

大幡町会、紙谷町会、宝生寺団地自治会、三井緑苑自治会、下小田野町会、中小田野町会、上小田野町会、元木町会、上下原町会、あかね台町会、大空町会、上宿町会、川原宿町会

大沢町会防災会

【坂本会長】

松竹町会防災会

【川瀬防災会長】

辺名町会

【木村町会長】

※ ：町会単独の防災会

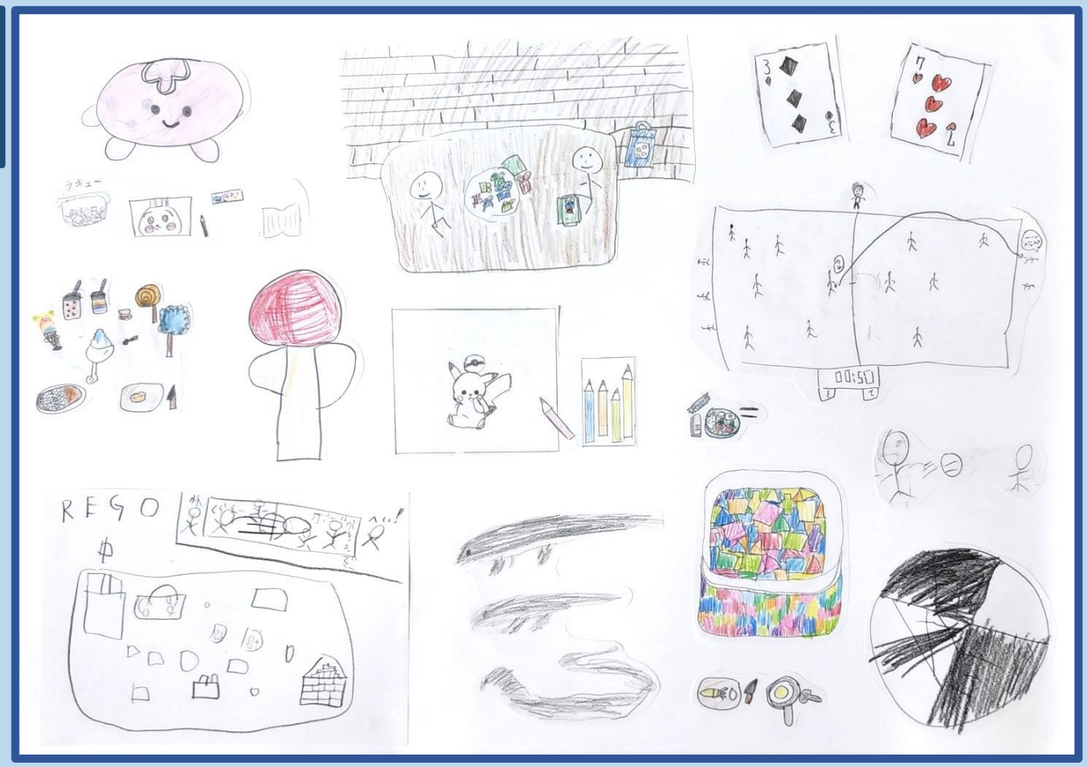
子どもたちの絵をご紹介いたします

恩方西学童クラブの子どもたちが
『学童のすきなあそび』をテーマにかわいい絵をかいてくれました。

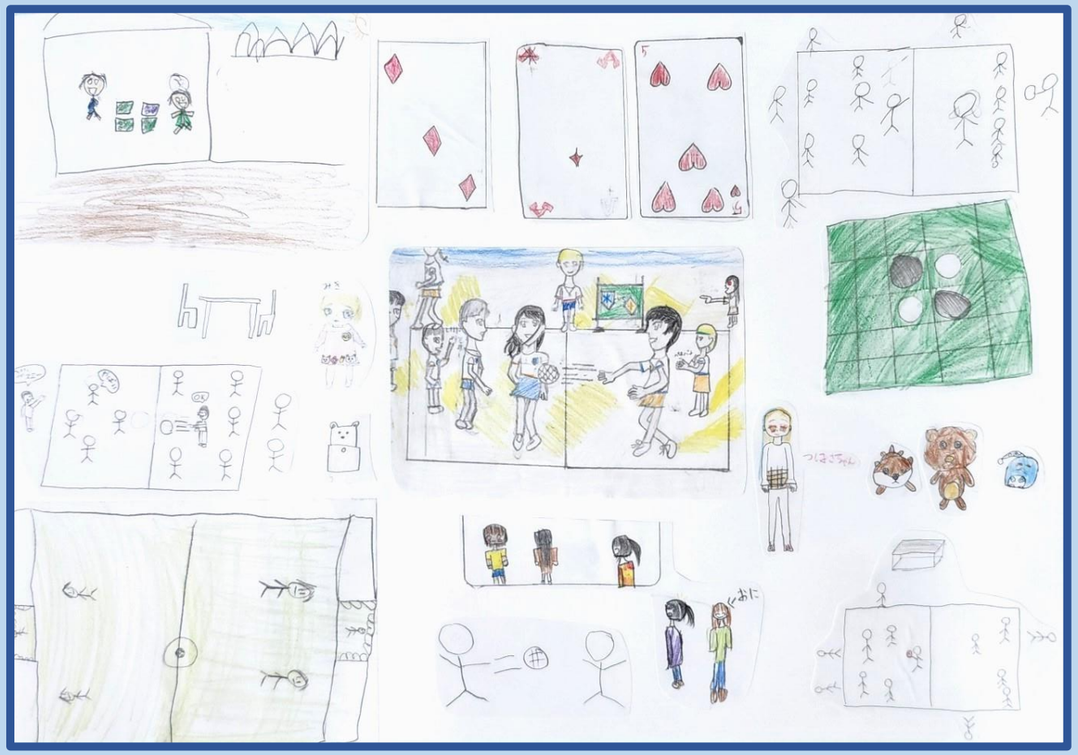
はちまるサポートは、だれでも相談にこられる場所です。みんなが住んでいる地域には学校、学童、その他にも相談場所があることを知っていただきたく、学童クラブご協力のもと、学童のおともだちの絵をご紹介させていただくこととなりました。 ご協力いただいたおともだち、どうもありがとうございました。
おうちの方と書いた絵についてお話してみてくださいね。地域の方もぜひ、子どもたちの絵をご覧になってください。

1年生

2年生



3年生



4年生・他学年

★次回(1月・2月号)のはちまる通信恩方は恩方東学童クラブの子どもたちの絵を掲載予定